

軍勢僅得八品出羽奥品より白川へ馳集る奥品
より大崎左衛門次三子余キ伴連大膳大夫兼一族西郷
安波守采田義濃守を先として其勢五子余騎南
郡大崎元守仍兼一族八戸遠江守桶山元太郎を
先として武子七子余騎岩城下総守好同兵部大夫外
資左衛門尉相馬澄俊守兼名差校守二階堂出羽守
石川大和守社合三子余騎出羽国より最上修理大
夫満直白鳥十郎 清水又次郎佐々木越前守大甕守
左馬氏飽海孫三郎由利掃部仁賢保赤次郎赤尾津
出雲守岩屋形部少輔打越次郎部恐江兵庫頭
秋田城より六郎伴俊昌荒井左馬介大平雅出隊戸次
上徳并泰盛本堂河内守小室左兵衛下田美作守
茂木因幡守小野守元常庵八百九子余騎
家成云

戸次小野守和隆破して戸次より小森越山越彼亦
攻取家成云角館能登を以攻捕を攻取角利郎
降系星降として不意に勢居後召出する故忠義を
今石是近角館城立小高能登古菅原利邦と
甲より角館ハ小野守方より角館小室家成云云所
越年より此應永二十九年二月九日門を以て降陳